

①

「試験実施者」

- ・試験を実施した方の情報を記載してください。

「用途」

- ・(5)項イと記載してください。

「延べ面積」

- ・各階の合計面積を記載してください。

「階数」

- ・建物の各階数を記載してください。

「誘導灯」

- ・設置した誘導灯の個数を記載してください。

「外観試験」

- ・該当箇所に○を記載してください。

別記様式第17

①

誘導灯及び誘導標識試験結果報告書

試験実施日 年 月 日

試験実施者

住所 館山市北条686番地1

氏名 安房 太郎

用途	(5) 項イ		延べ面積	㎡	
階数	地上	階	地下	階	
器 具		設 置 個 数			
誘導灯	避難口誘導灯	A 級		個	
		B 級		個	
		C 級		1個	
	通路誘導灯	通路に設けるもの	A 級		個
			B 級		個
			C 級		個
		廊下に設けるもの	A 級		個
			B 級		個
			C 級		個
	階段等に設けるもの			個	
	客席誘導灯			個	
誘導標識	避難口に設けるもの			個	
	通路等に設けるもの			個	
試 験 項 目				種別・容量等の内容	結果
外 観 試 験	誘導灯一般	設置場所等		—	○
		構造・性能		—	○
	避難口誘導灯	設置場所等		—	○
		外形寸法		—	○
		表示面		—	○
	通路誘導灯	通路又は廊下に設けるもの	設置場所等	—	
			外形寸法	—	
			表示面	—	
階段又は傾斜路に設けるもの		設置場所等	—		
	客席誘導灯	設置場所等	—		

②

誘導灯及び誘導標識

②

試験項目			種別・容量等の内容	結果	
外観試験	電源	常用電源	V	○	
		非常電源（電気エネルギーにより光を発する誘導標識の電源であって、内蔵型のものを含む。）	種別	蓄電池（内蔵型・別置型）・自家発電設備・燃料電池設備	○
			設置状況（内蔵型に限る）	—	○
	避難口に設けるもの	設置場所等	—		
		外形寸法	—		
		表示面	—		
		※☆表示面の平均輝度	med/m ²		
	通路等に設けるもの	※設置場所の照度	lux		
		設置場所等	—		
		外形寸法	—		
表示面		—			
		※☆表示面の平均輝度	med/m ²		
		※設置場所の照度	lux		
機能試験	電源の自動切替試験		—	○	
	切替作動試験	誘導灯（消灯方式）	消灯機能	—	
		誘導灯（点滅型）	点滅機能	—	
		誘導灯（内照点滅型）	点滅機能	—	
		誘導灯（誘導音装置付点滅型）	誘導音機能	—	
	連動停止試験	誘導灯（誘導音装置付点滅型）	自動火災報知設備との連動停止	—	
			放送設備との連動停止	—	
備考					

- 備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 結果の欄には、良否を記入すること。
- 4 非常電源（内蔵型以外のもの）及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 5 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。
- 6 ※印の試験は、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第28条の2第1項第3号ハ並びに第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第5第3号(5)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
- 7 ☆印の試験は、「誘導灯及び誘導標識の基準」に適合しているものとして、総務大臣又は消防庁長官が登録した登録認定機関の認定を受けた旨の表示が付されているものにあつては、省略することができる。

「機能試験」
該当箇所に○を記載してください。

①

「試験実施者」

・試験を実施した方の情報を記載してください。

「外観試験・機能試験」

該当箇所に○を記載してください。

別記様式第28

①

配線の試験結果報告書					
		試験実施日	年 月 日		
		試験実施者			
		住所 館山市北条686番地1			
		氏名 安房 太郎			
消防用設備等の種類	屋内消火栓設備 スプリンクラー設備 水噴霧消火設備 泡消火設備 不活性ガス消火設備 ハロゲン化物消火設備 粉末消火設備 屋外消火栓設備 自動火災報知設備 ガス漏れ火災警報設備 漏電火災警報器 消防機関へ通報する火災報知設備 非常警報設備 放送設備 誘導灯 排煙設備 連結送水管 非常コンセント設備 無線通信補助設備				
試験項目	種別・容量等の内容		結果		
外観試験	電源回路の開閉器・遮断器等	設置場所等	—	○	
		開閉器	—	○	
		遮断器	—	○	
	耐火耐熱保護配線	保護配線の系路	電源回路・操作回路・表示灯回路・警報回路		
		電線の種類・太さ	—		
		配線方法	—		
		接続	—		
	配線（耐火耐熱保護配線を除く。）	電線の種類・太さ	—	○	
		配線方法	—	○	
		接続	—	○	
耐震措置	—				
機能試験	接地抵抗試験	電圧の種別	低圧・高圧・特別高圧		
		接地抵抗値		Ω	
	絶縁抵抗試験	電源回路	V	MΩ	○
		操作回路	V	MΩ	
		表示灯回路	V	MΩ	
警報回路	V	MΩ			

②

「試験実施者が有している資格」
試験実施者の資格を記載してください。

配線

②

試 験 項 目		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結 果
機 能 試 験	絶 縁 抵 抗 試 験	感 知 器 回 路	V MΩ
		附 属 装 置 回 路 等	V MΩ
	絶 縁 耐 力 試 験		
備	試験実施者が有している資格： 第二種電気工事士 R8.1.1 千葉県 第〇〇〇〇号		
考			

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。

3 結果の欄には、良否を記入すること。